

方南一丁目地区の防災まちづくりアンケート結果報告

1. 実施概要

目的：	方南一丁目地区にお住まいの方、土地・建物をお持ちの方に、防災まちづくりに対するお考えやご希望をうかがい、まちづくり計画策定の参考とする
対象：	方南一丁目地区にお住まいの方、土地・建物をお持ちの方
配布方法：	防災まちづくり通信 12号にアンケート質問・回答用紙を掲載して配布 (方南一丁目地区内ポスティング 5,508通)
回答方法：	①オープンハウスへ持参 ②郵便ポストへ投函(切手不要) ③WEB 回答 ④防災生活道路沿道の戸別訪問で回答
期間	①令和4年12月1日・2日・3日 ②③令和4年11月18日～12月5日 ④令和4年12月19日～2月10日
結果：	155通 ①オープンハウス 38通、②郵送 21通、③WEB10通、④戸別訪問 86通

アンケート質問・回答用紙(防災まちづくり通信 12号)

方南一丁目地区の防災まちづくりアンケート

地区の課題
方南一丁目地区は、狭い道路が多く、木造家屋が密集し、地震に関する地域危険度が高いエリアです。なかでも、幅員の狭い道路は大規模な地震で建物や塀などの倒壊により道路が塞がり、安全な避難や消防活動できなくなる危険性があります。特に、地区の北東側には、災害時の消防活動に問題があると想定される「消防活動困難区域」が広がっています。(左下の図参照)

防災まちづくりの検討案
これまで進めてきた建物の不燃化建て替えに加えて、右下の図のような**防災生活道路**や避難場所となる公園・広場の整備、**建替困難箇所**の改善を検討しています。

方南一丁目地区(課題概要図)

消防活動困難区域とは
消防車が円滑に通行し、活動できる幅員6m以上の道路から、半径140m(ホースが届く長さ)以上離れている区域のこと。

防災生活道路(幅員6m以上)
地震時の緊急車両の通行や、円滑な避難ができる骨格的な道路として、幅員6m以上の道路空間の確保と、沿道の建物の重点的な耐震・不燃化を進めます。

道路整備方針とは
体系的な道路網の整備を計画的に行うために区が定めた、生活道路の一体的な整備方針です。

このアンケートは、方南一丁目地区にお住まいの方、土地・建物をお持ちの方に、防災まちづくりに対するお考えやご希望をうかがい、まちづくり計画策定の参考とするものです。皆様のご協力をお願いします。

アンケート質問
以下の設問について、お考えに近い番号を選び、右下のはがきの【回答欄】に記入して、切り取ってご提出ください。

問1 防災生活道路(6m以上)の選定について、どう思いますか。(左下の図の青い道路)
①適当 ②不適当 ③その他

防災生活道路は、いざという時に地区のみんなが安全に避難ができたり、緊急車両の通り道になるなど、**地区にとって生命線**になるんだよ。

問2 日常のうるおいを高め、安全で快適なまちにするため、建物の建て方などのルールを定めることができます。このようなルールを定めることについてどう思いますか。
【例】
・地震で倒れやすいブロック塀等を禁止するなどの垣・柵のルール
・延焼の抑制や住環境の確保のため、住宅地の建物の隣接間隔を確保するルール
・環七通り・甲州街道の沿道や商店街で、建物の建て詰まりを防ぐため、敷地面積の最低限度を定めるルール(すでに住宅地には60m以上というルールあり)
・環七通り・甲州街道の沿道や商店街で、風俗営業の立地を制限するルール
①必要 ②必要ない ③その他

問3 本地区は、環七通りと甲州街道沿い以外は、低中層の戸建てと集合住宅が中心ですが、将来どのような街並みが望ましいですか。
⇒下の回答欄に、ご記入ください

問4 お住まいや土地・建物をお持ちの場所は、どこですか。番号でお答えください。
①方南1-1~17番
②方南1-18~45番
③方南1-46~53番

問5 問4でお答えの場所は防災生活道路沿いですか。
①防災生活道路沿い
②その他

問6 年齢を教えてください。番号でお答えください。
①10代 ②20代 ③30代 ④40代
⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80代以上

アンケート回答欄

問	質問内容	回答
問1	防災生活道路(幅員6m以上)の選定は適当か ③その他の場合は具体的に お書きください	
問2	建物の建て方などのルールは必要か ③その他の場合は具体的に お書きください	
問3	方南一丁目地区の将来望ましいと思う街並み	
問4	お住まいや土地・建物をお持ちの場所	
問5	防災生活道路沿いか	
問6	年齢	

ブロック塀の禁止など垣・柵のルール

建物の隣接間隔を確保するためのルール

この他にもルールを定めることができるよ。詳しくは、オープンハウスで!

<「その他」を選択した回答の内容>

- ・「わからない」が5件、「判断できない」「一概には言えない」「今すぐはいいとは言えない。」が各1件
- ・主道路としては必要
- ・小学校の入口（例えば、北側の通路から入れるように）を増やすべき。小学校北西の通路の拡大は方南通りから神田川を横を通り環七への抜け道と利用され日常の危険が増だけであり不要。小学校の南側に東西を繋ぐ道路および環七ではなく防災生活道路からダイレクト小学校に入れる南南西からのアプローチ道路を作るべき。
- ・公的な車が入れるのが理想と思う、
- ・大変だろうけど条例の案など早急に練り上げてほしい
- ・風があった時のことを考えているのか
- ・段階的に
- ・決まったら従う
- ・難しいと思う

<回答の理由やその他の意見>

- ・6m±0、道路拡張のスケジュール（青写真）は？
- ・災害の場合安全な場所へ
- ・早期実現のため6m設定は必要だが、最終的に9mの計画は必須。
- ・それぞれ事情があると思う
- ・安全第一
- ・消防車などは基本的に環七から入ってくると思いますので、環七に通ずる防災生活道路は少なくとも6m以上はほしいと思います。
- ・地図の右側、消火活動困難区域に幅員6mの道路を増やすか、火災の時の消火対応が必要だと思います。

問2 日常のうるおいや、安全で快適なまちにするため、建物の建て方などのルールを定めることができます。このようなルールを定めることについて、どう思いますか。

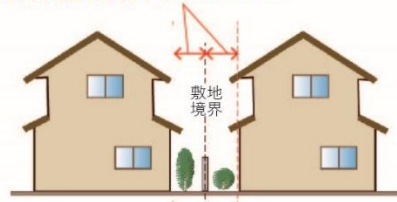
【例】

- ・地震で倒れやすいブロック塀等を禁止するなどの垣・柵のルール
- ・延焼の抑制や住環境の確保のため、住宅地の建物の隣棟間隔を確保するルール
- ・環七通り・甲州街道の沿道や商店街で、建物の建て詰まりを防ぐため、敷地面積の最低限度を定めるルール
(すでに住宅地には60㎡以上というルールあり)
- ・環七通り・甲州街道の沿道や商店街で、風俗営業の立地を制限するルール

③ブロック塀の禁止など垣・柵のルール



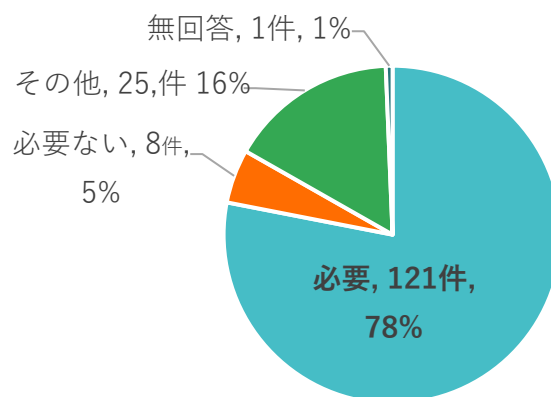
④建物の隣棟間隔を確保するためのルール



この他にもルールを定めることができるよ。詳しくは、オープンハウスで!



- ・「必要」という回答が121件、78%で最も多く、次いで「その他」が25件、16%であった。
- ・「その他」には、「わからない」や「敷地が狭い」「難しいと思う」等の意見があった。



(n = 155 件)

<「その他」を選択した回答の内容>

- ・「わからない」が7件
- ・原則必要。例えば、ブロック塀を禁止する場合、ペットの糞尿などを禁止する条例なども同時に整備しないと庭が汚れるなどのトラブルが深刻化する。またペットとタバコのマナーが他の区より酷く取締りや中野区との連携が必要。中野区からタバコを吸って歩いてくる人も多く。兎に角、民度が低い。防災の中心施設たる方南小にアクセスする入口や道路がわかりにくい。また小学校の周りを周回する道路がなく、特に東西の回遊性がないため繁華性が低く暗い印象を町に与えている。視認性や認知性をたかめるためにも小学校の南北および東西のアプローチや通過を可能とする道路整備が必要。区民集会所も入口が暗く、一階をオープンなカフェにするなど、入口拡張と合わせて開かれた行政をアピールして欲しい。また稲荷神社前の木造の工務店は異臭に加え、木材がおおく、火災の面でも気になる。
- ・ブロック塀の一律禁止ではなく、まず危険性の理解促進を。沿道商店街の営業立地制限は不要。
- ・ブロック塀も補強すればよいのでは。ブロックが悪いとは思えない。
- ・ある程度は必要
- ・ある程度の制限は必要
- ・長い将来では必要
- ・美観から見て美しいもの統一性が欲しい
- ・先に案を出してほしい
- ・現実的に難しいと思う
- ・すでに持ち家なので今の家もルールを守らないといけなくなると難しい
- ・自由に建てられなくなるという意見もあるのでは。
- ・それぞれ事情があると思う
- ・難しいと思う

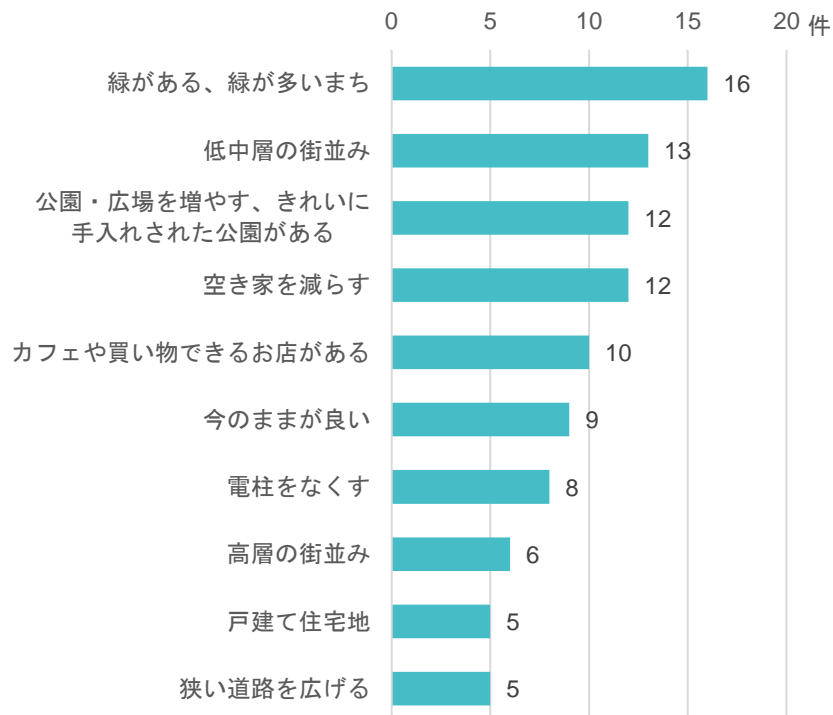
<回答の理由やその他の意見>

- ・ブロック塀のルールが特に良いと思う。電柱を埋めてほしい、ブロック塀の高さを低く。
- ・ブロック禁止
- ・風俗営業制限は必要、他のものも含めてルールがあると安心
- ・確かに風俗店は見たくないです
- ・隣同士が迷惑にならないように。
- ・約20年前、土地の形状が悪いままドン・キホーテが進出したとき、このようなルールが必要だった。2つの「建替え困難な場所」に挟まれた「防災生活道路の整備検討路線」（南北に走る坂道）の整備を急ぐべきである。「建替え困難な場所」は孤独死などが多くいわゆる事故物件が集中しているので、単に防災上の観点だけでなく高齢者の生活に十分目が届くよう、福祉関係の専門家もこのプロジェクトに加わったほうが良いと思う。
- ・ルールはあったほうが良いが、敷地が狭いなどそれぞれの事情があるとおもう。

- ・無電柱化が優先ではないか。無電柱化のスケジュールは？ 道路拡張すると環七からの抜け道になり車の交通量が増す。通学路であり危険。対策は？

問3 本地区は、環七通りと甲州街道沿い以外は、低中層の戸建てと集合住宅が中心ですが、将来どのような街並みが望ましいですか。（自由記述回答）

- ・「緑」や「公園・広場」について書いている回答が多く、合わせて28件あった。
- ・街並みについては、「低中層の街並み」が13件あり、「高層の街並み」の6件より多く、「低中層の街並み」と「戸建て住宅地」を合わせると18件あった。



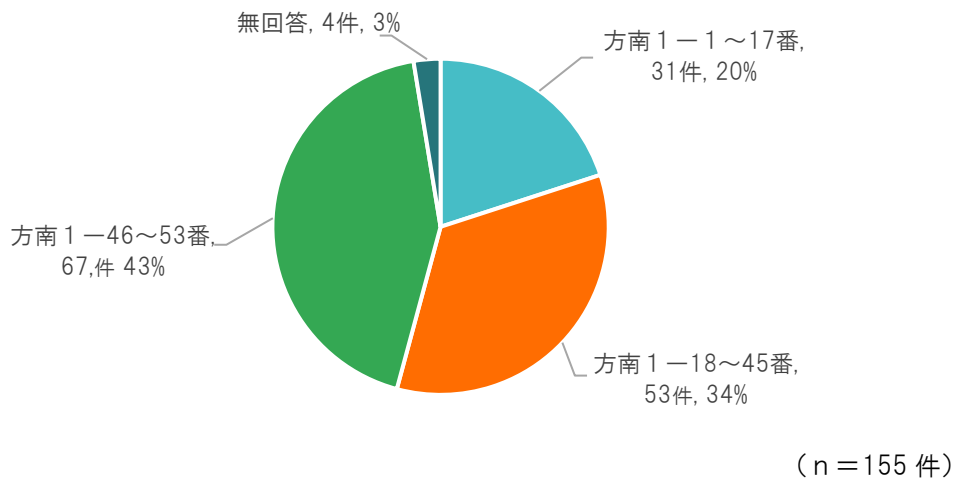
<その他の意見>

不燃化住宅にする
防災に特化しつつ今の状態を残せる所は残す
環七沿いは商業地、それ以外は住宅地
現在、住人が変わると売買で建売の小住宅が密集で危険。防災、防火面で心配だ。
ブロック塀のない町
将来は出来るだけ平坦な土地に建物を作ってほしい
お年寄り世代が多いのに車がスピードを出しているのでハンプやラバーポールの設置を望む。静かな住宅街にしてほしい。
落ち着いた雰囲気になるので低中層が望ましい
事前の制限には賛成できない。もちろん危険な建物の制限は必要。
災害の被害や犯罪を最小限にできるようにすっきりとした街並み
常日頃から近隣の人々との話し合いができていくかどうか
安全で歩きやすい町
子どもにとっても高齢者にとっても安全で暮らしやすい街並みになればと思います。
地震、倒壊、火事に次古い街づくり
防災、防犯面で安心安全で皆が納得するならどんな街並みでもよい。
きれいなまちをこころがける
住環境守ってほしい

中野との区界で今の生活は中野からの恩恵を受けている
・お年寄りの住みやすい街、・お年寄りの集まる場所を徒歩1～2分圏内に欲しい、・お年寄りが集まってお金になるような作業場があったら良いのではないかな
まちのゆとりがほしい
木造家屋の改善
子育て公共●●センター
集合住宅(3階)の地区が欲しい
防犯カメラ等、進入禁止の改正
スピード防止(防災道路)
照明が欲しい
静かな町になってほしい
幹線道路にガードレールがあると良い
町を清潔に
街を良くしていくことは必要だと思う
生活に便利なのでこのままが良い、バスが少ない
若い人に聞くのが良い
若い人が集って来なくなる町になればいい
古い建物が多く治安的に不安、明るい街にしてほしい
住みやすい町がよい
防災に強い街にしてほしい
活気がほしい
助成制度を増やしてほしい、建て直しやすくしてほしい
安心安全な街にしてほしい

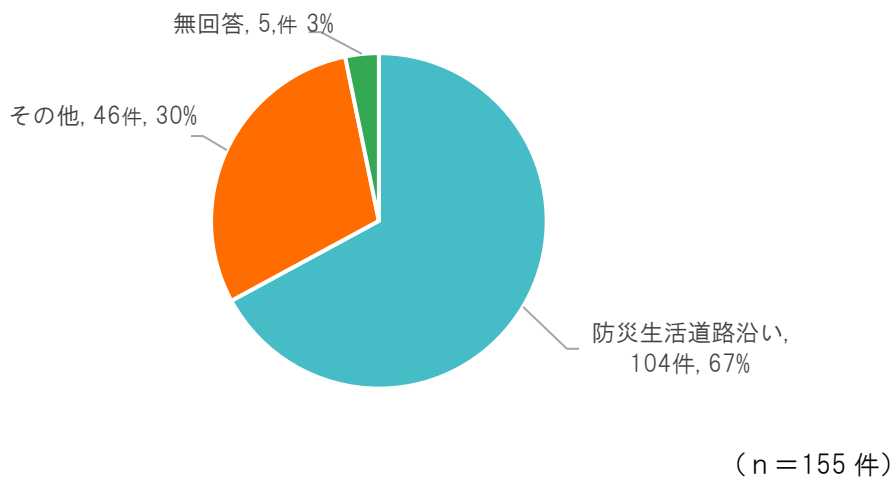
問4 お住まいや土地・建物をお持ちの場所は、どこですか。番号でお答えください。

- ・おおむね、方南1-1~17番が2割、方南1-18~45番が3割、方南1-46~53番が4割であった。



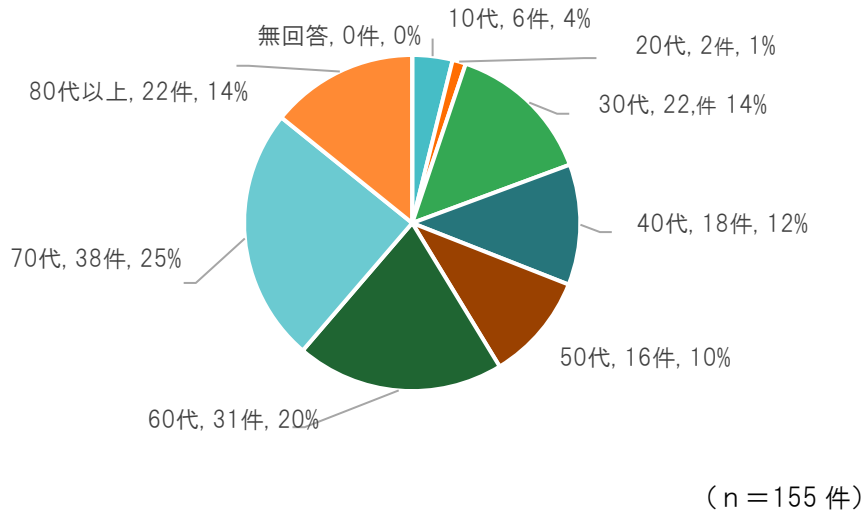
問5 お住まいや土地・建物をお持ちの場所は防災生活道路沿いですか。

- ・防災生活道路への戸別訪問を行ったこともあり、防災生活道路沿いが104件、67%で最も多い。



問6 年齢を教えてください。番号でお答えください。

- ・70代が25%で最も老いが、30代以上は10%~20%の回答があった。



その他ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

<自由記述回答>

エクセルシオール杉並方南町とメゾンドウコータの道を整備してほしい。雨降ってくると大きな水たまりができて、歩道が歩きにくい。
改善されてきた努力はすごいです。しかし今年引っ越してきてはじめて思ったのは、「火事が起きたら怖い」ということでした。細い道と小さい家が密集しており、空き家も多い。さらにゴミ出しの日を守らない人の多いこと。まだまだだと思います。
居住地域にセブンイレブンがあり、昼夜はもちろん夜中～明け方まで出入り客や配送トラック等で本当に迷惑している。この地域での営業時間を杉並区独自で定められないものか。住み始めた頃より環境悪化しています。
きれいな街になれば防犯のためにも効果が出ると思う
区が保有する財産(図書館、区営住宅など)が近くにある土地や道路を皮切りに、整備を前に進める方が速やかな防災まちづくりにつながると思考する。
車をはみ出る、買う時に説明を受けていない。
この辺りは昔(以前)は畑とのことで、とにかく道が狭い。早く公共車が安全に通れるようにしたい。また道都に面した角々には緊急時のためにも普段から点検、注意してほしい。
このようなアンケートを契機に自分の街の防災について考えることができますので、今後も定期的に続けて頂きたいです。
昨年は水路堰工事を完璧に実施頂き感謝しております。活動が多岐にわたり大変だと拝察いたします。防災はまず「公園のトイレ」をきれいにするこそ第一。方南町のトイレ、杉並区のトイレは「日本一」といわれることがまず先決です。
自然災害に強い土地にしてほしい。公園やみどりの多い所にしてほしい。
住宅を建てるよりも、道路拡張や広場など、余裕のある街になってほしい。都内だからとあきらめしないで空き家は積極的に行政が買い取り、活用を考えてほしい。
当地区でもアパートが増えて防災計画が進み良い方向であると思われませんが、人口密度もそれなりに増え災害時には区として再評価はどんな様子ですか。
幅員6m以上に広がったとたん、路上駐車のできるポイントとしてマークされてしまうと感じます。方南小正門前など小学生の子を送迎していて危険なことがありました。緊急車両がいつでもスムーズにという街になるには、多方面の連携を頂きたいです。
防災に本当に必要なものを厳選すべき。安易な禁止、制限は慎むべきと思う。
防災無線放送が聞こえない、自治会のやっていることが分からない。まず近隣での顔合わせを。
方南1-53の神田川沿いの道が急に傾斜していて危ない。車いすを押していたら柵にぶつかるころ。道路を平坦にしてほしい。小学校があり、いつも利用する道です。
方南一丁目は閑静な住宅街になりえない土地環境にあると思われる。できるだけ戸建て住宅との対話を重ねて理解を得て、高層化に向けて建築行政のかじ取りをして頂きたい。その過程において道路拡張やゆりのある防災まちづくりに区が財政を支出することに躊躇してはならない。
近所に崩れかかった空き家があり、地震だけではなく台風等でも崩れてきそうです。このような管理されていない空き家の対策も合わせてお願いします。
現実的には難しいと思います
長い行き止まりの通りで暮らしています。6年くらい前に杉並区にセットバック工事をしていただきました。この通りにはまだセットバックされていない家やアパートがあり、自転車やゴミ箱、鉢植えが置かれてところどころ道は狭いです。2年前にこの通りに暮らす70代の方がバックギアを入れたまま後ろ向きに20メートルほど暴走して家3軒を壊した事故があったばかりです。これも通りが狭かったのが理由の1つだと感じています。当日は暴走箇所にあたるアパートでペンキ職人さんたちが通りの地べたにする腰を下ろして昼休憩をしていたのですが、たまたま事故が起きた時は通りに人がいなかったため奇跡的に人身事故にはなりませんでしたが、もし人がいたらと想像すると恐ろしいです。セットバックしていない家をまわって早急に道路拡幅実現をしていただきたいです。現状では大型消防車などの緊急車両は入れないと思います。よろしくお願ひ申し上げます。